

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090100724		
法人名	社会福祉法人長野南福祉会		
事業所名	グループホームこもれ陽栗田2号館		
所在地	長野県長野市栗田字舎利田715-9		
自己評価作成日	令和 4年 8月 16日	評価結果市町村受理日	令和 4年 10月 24日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_022_kani=true&JigyosyoCd=2090100724-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 4年 9月 27日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

<ul style="list-style-type: none"> ・毎日ラジオ体操をしている ・3階に畑があり作物を作り収穫している。花を植え、1階のフェンスに飾って楽しんでいる。 ・屋上で外気浴やお茶会・昼食会をして気分転換を図っている ・野菜を切ったりお料理の手伝いや出来ることを一緒にしている

長野市の旧市街地栗田地区の、周りを商業施設や閑静な住宅街に囲まれた環境の中に当ホームがある。開設以来、地域に開かれ親しまれるホームを目指し活動を続けて来たが、一昨年の春以降、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け地域行事への参加や外出活動、各種ボランティアの受け入れ、家族の面会等、全てに制約を受けながらの活動が続いている。そのような中、利用者がストレスが溜まることのないようできることを見つけ、ホームのスローガンである「目くばり、気くばり、心配り」を大切に利用者へ寄り添いながら支援に当たっている。ホームに伺い駐車場に車を止めると、利用者が3階の屋上の畑で栽培した花がフェンス脇の植木鉢に植替えられ綺麗に並び、来訪者の目を引いている。また、気分転換を兼ね、その畑ではピーマン、ズッキーニ、もろこし等の夏野菜の栽培も行い日々の料理に使ったり、さつま芋は収穫後、焼き芋大会で味わうなど、楽しいひと時を過ごしている。合わせて屋上では夏の花火大会や時折食事会を行い、外出が難しい中、屋上を有効活用することで張り合いのある生活に繋げている。そうした中、受診の際にはドライブを兼ね外出し、季節の花々を見て楽しんだり、受診先で家族と合流し顔を見せる機会を作り家族より感謝されている。新型コロナ禍が続いているが、職員が気持ちを一つにし利用者と一緒に日々を送っていることが窺え、思わず心が和んできた。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができて (参考項目:9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	66	職員は、活き活きと働けている (参考項目:11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)		